



病児保育は子育てファミリーの
新しいライフラインです

No 23

2007年12月19日

報道関係者各位

東京都中央区新川2-5-1 PSA305
特定非営利活動法人 フローレンス
担当:鈴木 03 - 3206 - 2604
info@florence.or.jp



映画・演劇業界初！松竹株式会社とNPO法人が連携し、 社員に病児保育サポートを開始

～仕事と子育てが両立しやすい環境創りへ～

東京都内にて病児保育を展開しているNPO法人フローレンス(東京都中央区・代表 駒崎弘樹)は、**松竹株式会社**(東京都中央区・代表取締役社長 迫本淳一)と法人契約し、同社に勤める子育て中の社員に07年1月より「**急な発症にも100%出勤保証！病児保育サポート**」を提供することを決定した。

映画・演劇業界は、労働時間が不規則であることが知られているが、近年女性社員の活躍が目覚ましい。そんな中、仕事と子育ての両立を目指す社員の中で最もニーズが高い病児保育の分野でサポートを行うことが決められた。

働く親の最も大きな悩みとして、子どもが熱を出した時に保育園では預かってくれないということが一番に上げられている。その現状に対し、病児保育施設は全国に600弱程度であり極めて少ない。十分にサービスを受けられない働く親をサポートすべく、NPO法人フローレンスは地域の子育て経験者や小児科と提携し、**全国初の地域密着型病児保育を事業化**することに成功した。

今後、病児保育サポート導入により、重要な会議や商談がある際に、会社を休めない父母に代わり病児を預かってもらえるようになる。また、松竹株式会社は、病児保育サポートの導入を進めるだけでなく、費用面でも入会金などを会社が負担し、仕事と子育てが両立しやすい環境を積極的に創り出していく。

今回の松竹株式会社NPO法人フローレンスとの病児保育サポート導入開始を契機に、子育てと仕事の両立に悩む働く親に対して、両立を助ける重要なツールとして**松竹株式会社を筆頭に、エンターテインメント業界全体が大きく変わることが強く期待される。**

NPO法人フローレンスとは
仕事と子育ての両立を阻む「病児保育問題」を解決し、
「子育てと仕事そして自己実現の全てに誰もが挑戦できる、しなやかで躍動的な社会」を目指し発足。
現在、東京都内12区に展開しており、会員約250世帯に病児保育サービスを提供している。

特定非営利活動法人フローレンス

<http://www.florence.or.jp>